

AP 言語の母語話者について

●下記の表(1)の国・地域で学校教育を受けた者で履修を希望する言語が母語でない場合は、履修登録期間より前に担当教員に相談すること。

→(1)の国・地域で学校教育を受けた者で履修を希望する言語が母語でない場合、もしくは(1)の国・地域が自身の国籍となっている者については、履修登録期間より前に担当教員に相談すること。

●下記の表(2)の国・地域、機関で学校教育を受けた者で履修を希望する言語が母語・公用語・共通語でない場合は、履修登録期間より前に担当教員と相談すること。

→(2)の国・地域、機関で学校教育を受けた者で履修を希望する言語が母語・公用語・共通語でない場合、もしくは(1)の国・地域が自身の国籍となっている者については、履修登録期間より前に担当教員に相談すること。

●(1)、(2)の国・地域が自身の国籍となっている者で、履修登録期間より前に担当教員へ相談無く履修登録を行った場合は、アカデミックオフィスの方で履修登録削除を行います。

<担当教員の連絡先>

中国語：張 文青 (zhangwq@apu.ac.jp)

韓国語：OH Young Min (ym-oh@apu.ac.jp)

マレー・インドネシア語：SRI Budi Lestari (tari0828@apu.ac.jp)

スペイン語：BARRASO Victor (barraso@apu.ac.jp)

タイ語：LIMTHANANUNTHA P. (phenlim@apu.ac.jp)

ベトナム語：NGUYEN Hoang Minh (minhnh28@apu.ac.jp)

言語	(1) 以下の国・地域で学校教育を受けた者は、該当する AP 言語が母語であると判断し、該当する AP 言語科目の履修を認めない。ただし、該当する AP 言語が自身の母語ではない場合は、担当教員に事前に相談すること。	(2) 以下の国・地域で学校教育を受けた者は、該当する AP 言語が母語、もしくは公用語・共通語であると判断し、該当する AP 言語科目の履修を原則的に認めない。ただし、該当する AP 言語が自身の母語ではない場合は、担当教員に事前に相談すること。
中国語	中華人民共和国、台湾、香港、マカオ	シンガポール、マレーシア、日本及び海外各地域における華人系学校の卒業生
韓国語	韓国、朝鮮(北朝鮮)	中国延辺朝鮮族自治州、日本及び海外各地域における韓国・朝鮮系学校の卒業生
マレー・ インドネシア語	インドネシア	マレーシア、東ティモール、日本及び海外各地域におけるインドネシア系学校の卒業生
スペイン語	スペイン、メキシコ、コスタリカ、エルサルバドル、グアテマラ、ホンジュラス、ニカラグア、パナマ、キューバ、ドミニカ共和国、プエルトリコ、アルゼンチン、ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、パラグアイ、ペルー、ウルグアイ、ベネズエラ、赤道ギニア	日本及び海外各地域におけるスペイン語を公用語とする学校の卒業生
タイ語	タイ	日本及び海外各地域におけるタイ系学校の卒業生
ベトナム語	ベトナム	日本及び海外各地域におけるベトナム系学校の卒業生